

予算は約 363 億円

会計別予算額と前年度比較 (金額は千円以下を四捨五入)

会 計 名	23年度当初	22年度当初	増減率
一 般 会 計	210億4,000万円	199億3,000万円	5.6 %
国民健康保険事業 (事業勘定)	42億3,880万円	41億8,830万円	1.2 %
後期高齢者医療	4億1,618万円	4億2,463万円	△2.0 %
老人保健医療事業	0万円	303万円	皆減
介護保険 (介護サービス事業勘定)	1億9,666万円	1億8,377万円	7.0 %
介護保険 (保険事業勘定)	30億8,831万円	27億7,902万円	11.1 %
簡易水道事業	9億2,330万円	9億5,200万円	△3.0 %
下水道事業	24億6,550万円	27億5,900万円	△10.6 %
国民健康保険事業 (診療施設勘定)	3億9,090万円	3億6,651万円	6.7 %
下呂財産区	657万円	712万円	△7.7 %
小 計	117億2,622万円	116億6,338万円	0.5 %
公営企業会計			
水道事業	5億6,950万円	6億0,415万円	△5.7 %
下呂温泉合掌村事業	3億0,639万円	3億7,933万円	△19.2 %
金山病院事業	26億9,056万円	14億0,898万円	91.0 %
小 計	35億6,645万円	23億9,246万円	49.1 %
合 計	363億3,267万円	339億8,584万円	6.9 %

総額で前年比6.9%増に

持続可能な

下呂市を見据え

平成23年度予算が決まりました。一般会計は前年度当初比5.6%増の210億4千万円で、特別会計・公営企業会計を合わせた予算総額は6.9%増の363億3267万円です。必要不可欠な大型事業の実施と高齢者や子育て支援の充実に、総額では4年ぶりに予算は増加しました。

「元気な下呂市づくり」を着実に進めていくため、市第一次総合計画後期基本計画に掲げた、「市民と行政がともに手を携え連携する社会を目指す信賴できる市政運営」「地域の元気が伸び行く社会を目指した元気なまちづくり」「誰もが安全で安心して暮らせる社会を目指した安心、安全なまちづくり」の3つの視点を軸に「選択と集中」を図り、持続可能な下呂市を見据え健全な行財政運営に努めました。

用語解説

【一般会計】市の基本的な事業に関する会計です。

【特別会計】特定の事業を行う場合に、その経理を他の会計と区別するため、法律や条例に基づいて設置している会計です。

【国民健康保険事業特別会計 (事業勘定)】市が保険者となつて運営する国民健康保険事業を運営するための会計です。

【後期高齢者医療特別会計】75歳以上の高齢者を対象とした医療保険制度を運営するための会計です。

【老人保健医療事業特別会計】後期高齢者医療制度のスタートにより役割を終えた老人保健医療を整理するための会計です。(平成22年度で廃止)

【介護保険特別会計 (介護サービス事業勘定)】小坂老人保健施設の運営と、居宅予防サービス計画を行うための会計です。

【介護保険特別会計 (保険事業勘定)】市が保険者となつて運営する介護保険事業を運営

平成 23 年度下呂市

地域力の強化と地産地消の推進、

必要不可欠な事業を着実に実施

「地域力」の強化を目指して平成23年度予算では「地域振興事業」を計上しました。この予算は、公助から互助・共助への転換が可能な事業、特定の地域性が認められる事業など現予算の組み替えにより集約することで、事務事業のあり方を見直し、地域の特性を生かした事業の推進が行える体制とするための足掛かりにするものです。

身の丈にあった財政運営と効率的な行政運営が求められる中で、市の基礎体力をしっかりと付け、地域全体としての力を向上し、活力を結集していく必要があります。その



ためには、市民の皆さんと協働の地域づくりを喚起しながら「地域力」を高め、市民一人ひとりが主役となったコミュニティづくりを進めていくことが重要であることから、地域振興事業は、将来的に地域の創意・工夫により、地域の実情に合った事業実施を可能とするものです。

また、市内にあるさまざまな「資源」を生かし、あらゆる分野を含めた「地産地消」に取り組みます。

各部横断的な「地産地消プロジェクト」を立ち上げ、各地域・地区の人的資源、観光資源、商工業資源、農林水産物、団体組織など資源の掘り起こしと活用で、他に例のない新しいかたちの地産地消を強力に推進していきます。

大型事業では、道路や架橋の新設・改良等の社会資本整備に取り組むほ

か、一般廃棄物最終処分場の増設工事や新クリーンセンターの建設候補地決定に向け、関連費用を計上しました。また、消防救急無線のデジタル化を実施。市立金山病院については、24年8月の開院を目指します。

新規事業では、65歳以上の在宅高齢者のみの世帯を対象に住宅改修助成を創設。医療体制の確立に向け、医療ビジョン策定や市民フォーラムを開催します。

継続事業では、医師や看護師等の確保に向け奨学金・修学金の募集を行うほか、子育て支援として、妊婦健康診査費や子宮頸がん等の任意予防接種費用などの助成を引き続き実施します。

その他に、学校施設の耐震補強を推進。「白草」、「みのり」の2保育園の統合（25年4月）に向けて新園舎の設計を進めていきます。

するための会計です。

【簡易水道事業特別会計】給水人口が5,000人以下の水道事業を運営するための会計です。（市内に25施設）

【下水道事業特別会計】下水道事業を運営するための会計です。（市内に21施設）

【国民健康保険事業特別会計（診療施設勘定）】小坂診療所を運営するための会計です。

【下呂財産区特別会計】下呂財産区の財産を管理するための会計です。

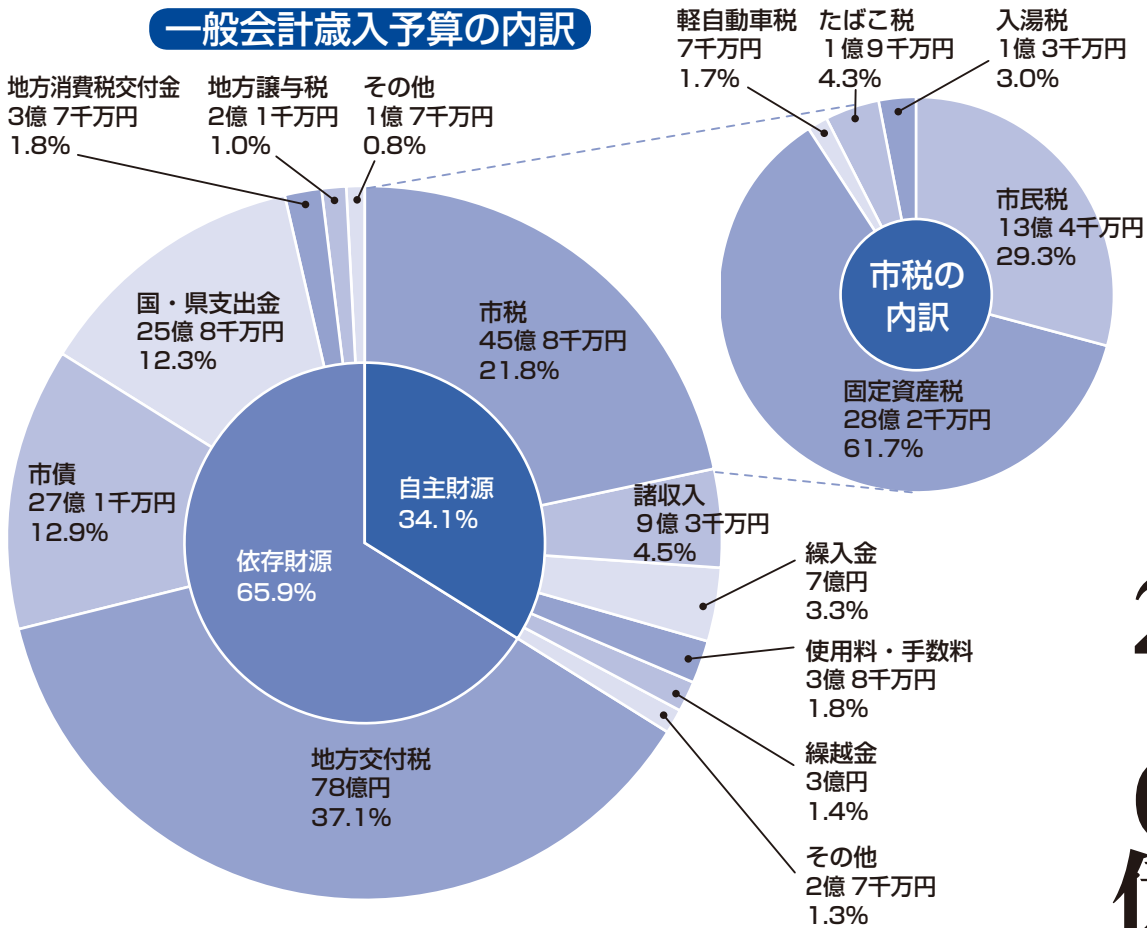
【公営企業会計】独立採算制を原則とする企業的な性格を持った事業を行う場合に、地方公営企業法の適用を受けて行う会計です。

【水道事業会計】給水人口が5,001人以上の水道事業（旧下呂町の下呂地区）を運営するための会計です。

【下呂温泉合掌村事業会計】下呂温泉合掌村を運営するための会計です。

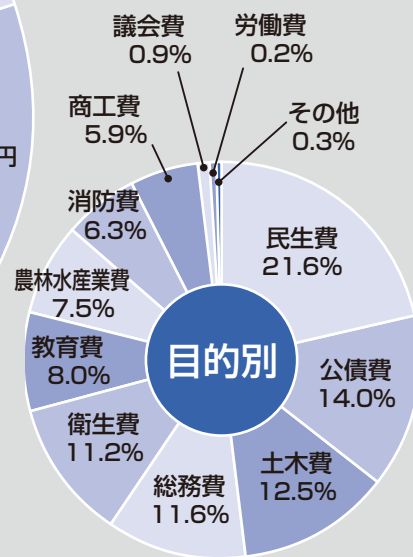
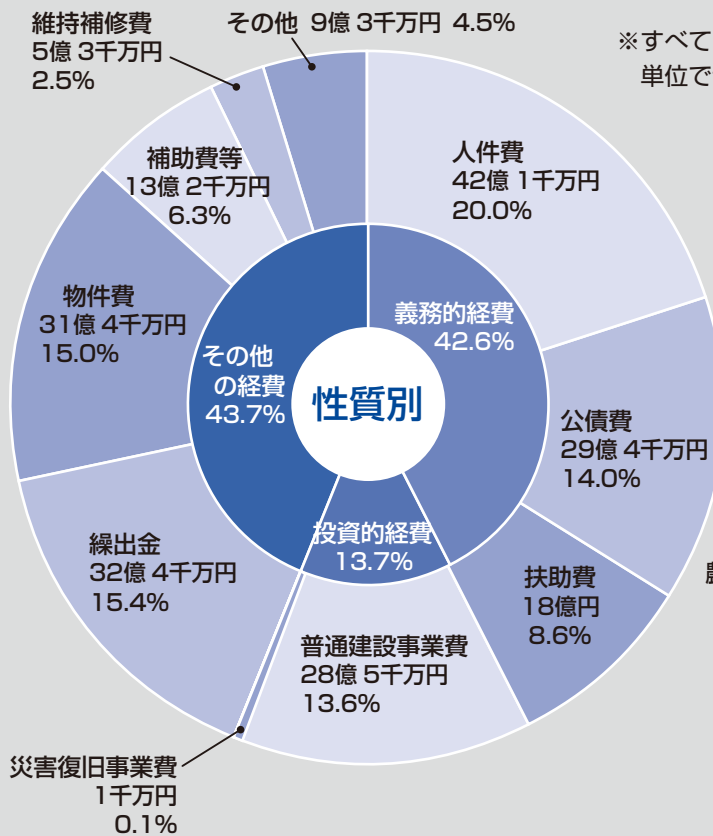
【金山病院事業会計】金山病院を運営するための会計です。

一般会計歳入予算の内訳



一般会計の総額は
210億4千万円

※すべての円グラフで、金額は 100万円
単位で切り捨てています。



一般会計歳出予算の内訳

歳入

歳入は、市税全体で前年度比 1・4 % 減を見込みました。労働人口の減少等により個人市民税で 1 億 2 千万円減とする一方、法人市民税で企業実績の回復により 7 千万円 (43・8 %) の増を見込んでいます。

地方交付税は、地域主権改革に伴う財源の充実により前年度と比べ 4 億円 (5・4 %) 増を計上。国庫支出金(補助金)では、市道等の社会資本整備や消防救急デジタル無線整備事業の実施に伴い、前年度より 3 億 2 千万円 (27・5 %) の大幅増を見込んでいます。

前述の事業や環境衛生施設整

用語解説

【歳入】 1 年間のすべての収入

【自主財源】 自前で収入できるお金

【依存財源】 国や県から交付されたり、借り入れたりしたお金

【繰入金】 各種基金を取り崩して繰り入れたお金など

【地方交付税】 所得税など国が徴収した税金の中から、市町村の財政規模に応じて配分されるお金

【市債】 公共施設の建設など、市が一度に多額の出費が必要な場合に認められる長期の借入金

【国・県支出金】 国や県の決めたルールにあった仕事をする場合などに、必要な費用の一部または全部が補助されるもの

【地方譲与税】 国が徴収した自動車重量税などから配分されたお金

【歳出】 1 年間のすべての支出

【義務的経費】 法令あるいは性質上、支出が義務づけられた経費

【投資的経費】 道路や建物の建設、用地の購入など市民の財産として将来に残るものに支出されるお金

【公債費】 借り入れた市債の返済に充てるお金で、元金の返済金とその利息

【扶助費】 生活保護費や障がい者への援助費など福祉のためのお金

【物件費】 委託料や使用料、光熱水費、消耗品費、備品購入費など

【繰出金】 特別会計への繰出金

【補助費等】 各種団体への補助金や交付金、保険料、謝礼金など

【維持補修費】 施設や道路などの維持補修にかかるお金

歳出

歳出を目的別にみると、23 年度の議員年金制度廃止に伴い、給付に要する費用を負担するため、約 4 千 9 百万円(議会費)を計上。市道等の社会資本整備事業(土木費) 8 億 8 千万円、環境衛生施設整備事業(衛生費) 4 億 7 千万円、消防救急デジタル無線整備事業(消防費) 4 億 2 千万円の実施に伴い、それぞれの科目が大幅な増となっています。

性質別では、人件費や公債費、扶助費を合わせた義務的経費の占める割合は 42・6 % です。

子育て支援予防接種事業の実施や子ども手当給付費の増などで、扶助費が増加する一方、借

入金の償還である公債費で繰上償還分が減ったことや、人件費で職員数の減(18 人)などで、義務的経費は約 1 億円の減となっています。なお、公債費の実質的な償還額は年々増える傾向にあります。

投資的経費(普通建設事業費)は 10 億 4 千万円 (58 %) の大幅増となり、市道等の社会資本整備事業、環境衛生施設整備事業、消防救急デジタル無線整備事業の実施により、予算規模全体の増加につながっています。

物件費や維持補修費は抑制に努めた一方、下水道会計などへの繰出金が増加しています。

元氣なまちづくり

【道路・河川・都市計画・住宅施策】

道路新設・改良・補修事業等 8 億 8,509 万円

〔小川 2 号線、森 69 号線、横谷前山線現有道路改良 他〕

社会資本整備総合交付金事業（住宅） 1,453 万円

〔住環境改善事業〕

【観光振興施策】

観光振興事業積立金（公共事業基金） 5,000 万円

〔観光振興事業等における 4 年間の基金積立〕

観光戦略強化事業 4,900 万円

観光客誘致対策 8,744 万円

国内観光客誘致促進事業 632 万円

観光戦略基盤整備事業 800 万円

【商工業の振興施策】

地産地消計画推進事業 427 万円

〔資源の掘り起こしや新しいかたちの地産地消の推進〕

事業者向け融資事業 6 億 9,288 万円

企業立地促進支援 1,224 万円

〔事業所の新設・増設・移設、新規雇用、初期投資に対する助成〕

【農業振興施策】

獣害防除対策事業 1,061 万円

〔電気防護柵等設置助成、モンキードッグ養成等〕

鳥獣害総合対策事業 6,716 万円

〔萩原四美地区防護柵設置工事〕

有害鳥獣捕獲事業 2,154 万円

〔有害鳥獣捕獲報奨金 他〕

滝上・位山牧場の整備等 1 億 3,533 万円

県営土地改良事業 1 億 4,601 万円

【林業振興施策】

森林集約化施策促進事業 4,033 万円

〔森林の活性化と間伐材の搬出促進 他〕

森林整備地域活動支援交付金事業 4,330 万円

〔作業道の点検補修等の地域活動助成 他〕

産直住宅建設促進事業（市単事業） 624 万円

【教育施策】

校舎耐震補強工コ改修工事 1 億 9,770 万円

〔竹原小学校校舎〕

耐震工コ改修工事計画・実施設計事業 4,094 万円

〔下呂小学校屋内運動場・下呂中学校西校舎〕

耐力度調査事業 336 万円

〔竹原小学校屋内運動場・萩原小学校屋内運動場〕

ぎふ清流国体開催諸経費 4,297 万円

〔リハーサル大会及び準備経費〕

信頼できる市政運営

地域振興事業 1 億 3,562 万円

旅券発行事務諸経費 194 万円

選挙費 2,955 万円

指定管理者制度導入（35 施設） 4 億 1,541 万円

議員年金負担金 4,899 万円

市債繰上償還（一般会計） 9,570 万円

その他

交通対策事業 1 億 1,819 万円

〔コミュニティバス、デマンドバス、路線バス事業費〕

合併特例債の使いみち（充当額）

滝上牧場整備事業 1,900 万円

小川 2 号線道路改良事業 3,440 万円

県道路改良事業負担金負担事業 1,900 万円

森 69 号線道路改良事業 1 億 9,070 万円

環境衛生施設整備事業 3 億 5,560 万円

下呂小学校屋内運動場改築事業 2,400 万円

竹原小学校校舎耐震補強事業 1 億 5,630 万円

竹原地区保育園統合整備事業 1,840 万円

下呂中学校西校舎耐震補強事業 1,480 万円

安心・安全なまちづくり

【下呂温泉病院・金山病院への対応】

県立下呂温泉病院跡地利用等のための積立 1 億円

市立病院移転新築事業（金山病院事業会計）

13 億 8,649 万円

県立下呂温泉病院跡地利用検討事業 173 万円

【福祉・健康医療施策】

高齢者住宅改修助成事業（住宅リフォーム助成）

2,000 万円

医療対策事業 39 万円

〔医療ビジョンの策定と市民フォーラムの開催〕

地域福祉計画策定事業 183 万円

消費者問題等対応強化事業 290 万円

〔アンケート等による調査を実施し地域福祉計画等へ反映〕

障がい福祉計画策定事業 69 万円

コミュニケーション支援事業 130 万円

〔相談対応のための手話通訳者設置、手話奉仕員養成講座開設〕

【子育て支援施策】

子育て支援予防接種事業 6,765 万円

〔子宮頸がん等〕

子ども手当給付費 5 億 9,251 万円

竹原地区保育園統合整備事業 2,106 万円

〔新築する保育園の基本設計及び実施設計委託料〕

【消防・防災・防犯対策】

北消防署救急モニタ整備事業 301 万円

消防詰所新築・増築事業 1,595 万円

〔新築（萩原第 6 分団第 1 部）、増築（萩原第 1 分団第 1 部）〕

消防・救急デジタル無線整備 4 億 2,376 万円

〔消防救急無線のデジタル化整備工事〕

消防自動車等購入事業 2,779 万円

〔消防ポンプ自動車 1 台（萩原方面隊）〕

〔小型動力ポンプ 4 台（小坂 1 台・金山 2 台・馬瀬 1 台）〕

【環境衛生施策】

環境総合基本計画策定事業 1,942 万円

合併処理浄化槽設置整備事業助成金 3,108 万円

環境衛生施設整備事業 4 億 6,580 万円

〔新クリーンセンター施設整備に係る調査測量業務他〕

〔一般廃棄物最終処分場増設工事〕

ごみ処理施設維持補修費 2 億 522 万円

【水道・下水道事業】

新浄水場建設（19～23 年度） 3 億 3,363 万円

遠方監視システム整備費 1 億 6,070 万円

〔下呂・萩原・馬瀬地区の遠方監視システム整備工事〕

下水道施設整備事業 3 億 7,399 万円

〔東上田地区管渠布設工事、西上田地区管渠埋設工事 他〕

【太字は大型事業】

平成 23 年度 主要事業



平成 24 年 8 月開院予定の市立金山病院（完成予想図）